

有馬としろう

あり ま 俊 郎



まかせて安心、 スピード・実績No.1



1



2

TAKADANOBABA

高田馬場支部ニュース

1 JR・高田馬場駅のバリアフリー化が前進
JR山手線・高田馬場駅構内に待望のエスカレーターとエレベーターが平成18年3月に完成しました。

2 東西線・高田馬場駅にも、待望のエレベーターが完成
高田馬場駅前広場に待望の地下鉄東西線エレベーターが平成17年10月に完成しました。

3 区立子ども図書館がオープン
子どもの読書環境の整備をめざして、平成18年5月5日に区立中央図書館内に「子ども図書館」が設置されました。

4 おとめ山公園を拡充し、区民の森に
おとめ山公園周辺の土地（公務員住宅）を買収し、緑あふれる区民の森を造成へ。

5 神田川遊歩道を改良整備
この遊歩道は桜の木の根が随所に盛り上がり、歩きづらく危険であるとの声を受けて、このたび改良工事をはじめました。

6 区立落合公園内の歩道を整備
雨が降った時など、水たまりが随所にでき歩きづらく非常に困っていた区民からの要望を受けて整備されました。



3



4



5



6

プロフィール

- 1956年9月20日、鹿児島県生まれ
- 鹿児島実業高校卒
- 区議会文教委員、区議1期
- 妻と1男1女の4人家族
- 尊敬する人物：諸葛孔明／モットー：誠実、真心
- 読書、映画鑑賞



公明党に期待します

新宿区長 中山弘子

今年、地方自治制度が発足して60年、そして新宿区が成立して60周年の記念すべき年です。こうした折、地方分権改革推進法が成立し、地方分権改革は新たな段階を迎えました。

しかしながら、改革の行方は混沌としています。国と自治体の役割分担はどうあるべきかの議論がないままに、国の財政再建が重

視された改革が進められるならば、真の自治の確立はおぼつかないものになります。

高齢者や障害者の福祉、子育てや教育、まちづくりなど人々の暮らしを支える公共サービスを創り出すのは自治体の現場です。公明党の皆さん方は、この自治の現場から政策を生み出し実現させてきた実績と能力があります。

今、分権改革は大きな岐路に立っています。自治体は国を構成する一地方の道を歩むのか、それとも人々の暮らしに立脚した真の自治を実現する要となるのか、自治体の行く末を決めるうえで、私は、公明党の皆さん方の支援に強く期待しています。

お問い合わせ・ご相談はお気軽に

有馬としろう

電話・FAX

03-3952-8354

新宿区議会公明党 控室
電話03-5273-3552